

## 第 22 回日本語教育連絡会議日程

	8月27日(木)
8:30-9:00	受付
9:00-9:30	開会
9:30-10:00	矢沢理子 (国際交流基金関西国際センター) 「行動志向の授業設計-コミュニケーションからメタコミュニケーションへ」
10:00-10:30	一二三朋子 (筑波大学) 「自己開示の日中比較」
	休 憩
10:50-11:20	淵上真由美+和田沙江香 (ベオグラード大学) 「ベオグラード大学における日本語ポートフォリオ作成の試み」
11:20-11:50	ゲールツ三隅友子 (徳島大学国際センター) 「地域と作る演劇と日本語教育 -まほろば国際プロジェクト監-」
11:50-12:20	袴田麻里 (静岡大学国際交流センター) 「留学生の就職意識 - 文系と理系を比較して -」
	昼 休 み
14:30-15:00	岩澤和宏 (国際交流基金ケルン日本文化会館) 「日本語学習と異文化理解 - ケルン日本文化会館での実践から -」
15:00-15:30	川手-ミヤジェイエフスカ 恩 (テンプル大学ジャパンキャンパス) 「語用論と臨界期: その3」
15:30-16:00	隈本・ヒーリー順子 (大分大学 国際教育研究センター) 「多文化キャンパスでの欧米系留学生のネットワーキング構築について」
16:00-16:30	三上京子 (カレル大学) 「日本語版グレイディッド・リーダーの開発と実践」
	休 憩
16:50-17:20	森下雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 「学習を<促す/妨げる>デザイン-地域の日本語教室を例にして」
17:20-17:50	蓮沼昭子 (創価大学) 「自然談話におけるモノダカラについて」
17:50-18:20	マダドナーめぐみ (ウィーン大学) 「少年愛、やおい、ボーイズラブ」
19:00-	Heurige Steinschaden にて懇親会

	<b>8月28日(金)</b>
9:00-9:30	砂川有里子 (筑波大学) 「コーパスを活用した日本語教育研究」
9:30-10:00	富谷玲子 (神奈川大学) 「日本語自然習得の限界(仮題)」
10:00-10:30	若井誠二 (カーロリ・ガーシュパール大学日文学科) 「学習者によるリソースとしての日本人協力者の活用」
	休 憩
10:50-11:20	佐々木倫子 (桜美林大学) 「日本語教員養成シラバスの課題 — ポスト420時間に —」
11:20-11:50	蓮沼啓介 (神戸大学) 「日本語教育における手習い歌の意義」
11:50-12:20	仁科陽江 (エアフルト大学) 「海外における日本語会話教育実践 — 初級学習者のための体験交流型コースデザイン」
	昼 休 み
14:30-15:00	奥村三菜子 (ボン大学東洋言語研究所) 「CEFR 実践と日本語学習ビリーフスおよびストラテジーの変化 — BALLI、SILL の結果から—」
15:00-15:30	黒羽友子 (国際武道大学) 「待遇表現」
15:30-16:00	一宮由布子+井田尚美 (リュブリャーナ大学) 「中級対象クラスのスピーチ活動におけるテーマ選択の問題」
16:00-16:30	八重嶋佳枝 (国際武道大学) 「小津安二郎の不思議」(小津安二郎はなぜフランスで受け入れられたか — 敬語の観点から)」
	休 憩
16:50-17:20	重盛千香子 (リュブリャーナ大学文学部) 「介在性の他動詞構文 その2」
17:20-17:50	ディヴナ・トリチコヴィッチ (ベオグラード大学) 「日本語とセルビア語の視点の相違について」
17:50-18:20	柳坪幸佳 + 角田依子 (国際交流基金ブダペスト日本文化センター) 「ハンガリーにおける教材作成 ~Can do タスクを中心として~」
18:20-19:00	全体会議